



想い出を胸に
新たな旅立ちへ

Graduation

樋脇高校卒業式などの日程			
3月3日 (火)	卒業式	9時30分から	樋脇高校体育館
	閉校式	11時10分から	樋脇高校体育館
	惜別の会	17時30分から	サンシャイン和光

入来商業高校卒業式などの日程			
3月3日 (火)	卒業式	9時20分から	入来商業高校体育館
	閉校式	11時から	入来商業高校体育館
	惜別の会	17時20分から	ホテルグリーンヒル

つなげよう伝統～新しい風へ～

平成19年に新設
川薩清修館高校生徒より



津曲 裕樹さん
樋脇町塔之原

新設校なので、何でも切り開けることに魅力を感じて入学しました。同じ敷地に入来商業、川薩清修館の2校ありましたが、「私たちの後輩」として入来商業の3年生が引っ張ってくれました。生徒会長として全校生徒を代表し感謝したいです。樋脇高校や入来商業高校の先輩たちに「私たちの後輩は川薩清修館高校」と末永く言ってもらえるように、これまでのレール(伝統)を引き継ぎ、さらに新しいレールを敷きたいです。それが、私たちにできる恩返しだと思います。

簿記や情報処理、プログラミングなどの資格取得を目的に入学しました。勉強はもちろんのこと、生徒会副会長として学校づくりも頑張っています。私の目標は、生徒会で新しいものをつくり、後輩に残していくことです。それは、これまでの学校行事などで入来商業の先輩たちに教わったことがとても重要だったと感じるからです。これまでの伝統にプラスして私たちが生み出したものをまた引き継いでいく…、その第1期生として頑張ります。



脇 美帆さん
さつま町宮之城湯田

昭和31年、当時の県立入来高校商業科卒業。約10年前から同窓会長を務める。
入来商業高校同窓会長
福元 忠一さん



入来商業高校がなくなることは大変寂しいことですが、時代の流れでしょう。国や県、市などにお金がない時代で、やむを得ないことだと思っています。
卒業生に、親が子に贈る言葉や人生観などを、一般的に話す場がないのではとの思いから、人生の先輩として毎年一言ずつはなむけの言葉を同窓会入会式で贈っています。今年はどんな言葉を贈ろうかと思案中ですが、強く思うことは、若者はもっとしっかりと勉強すべきということ。私も、高校生の時にもっと勉強をしておけばと今思います。し過ぎるということはないと思っています。「自らの知らざるを知る」という言葉があります。何の道でも、知らないという、知らないことが多いということを認識することという意味です。この言葉を胸に、さらに励んでほしいですね。



笑顔のすてきな4人の子どものお母さん。四女のひかるさんが今年卒業します。
入来商業高校 PTA 会長
長坂 由美さん

「最後やって、やいかぎい緊張れ」と夫からの応援もあり、PTA会長を引き受けました。本当に良い勉強をさせてもらっています。会員には、最後だからみんなで頑張ろうと伝えましたが、閉校に向けてみんながまとまってきたと実感しています。
何にしても厳しく暗いこの時代。それに負けない、生き抜いていくという気持ちで、小さな可能性やチャンスを見つけてそれを生かせるよう頑張っておほしい。そして、いろいろなことを経験し、乗り越える。この繰り返しで毎日毎日を一生懸命に生きてほしいですね。



- DATA
- クラス数：商業科1クラス
情報処理科2クラス
 - 卒業見込者数(H20年度)：114人
(男:34人 女:80人)
 - 卒業生延人数(~H19年度)：10,008人
(男:4155人 女:5853人)

卒業生に高校3年間の思い出・感想などを語ってもらいました。

(手にしているカードは、高校3年間の漢字一文字で表してもらったものです)



内山 紗和子さん
入来町副田

演劇部の部長として頑張りました。3年間にはいろいろあったけど、今となっては良い思い出です。後輩が入部し、県大会出場や3校合同の演劇鑑賞会では劇団員と共演できました。楽しめるから部活って良いなあと思います。



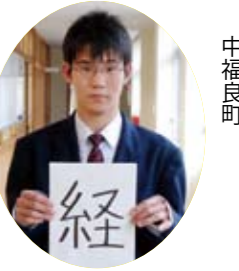
福元 遥香さん
入来町副田

最初は、同好会での活動でしたが、新品の楽器の寄附もあり、部に昇格できました。昨年は念願のコンクールに仲間と出場でき、楽器の演奏が以前より楽しくなりました。この思い出を胸に音楽を続けていきたいです。



勢田 隆司さん
祁答院町下手

入来がやれなかったことを、川薩清修館高校の2年生は自分たち以上の力を出して頑張っていると思います。私たちができるとはやりきったと思います。今後の川薩清修館高校に期待したいです。



星原 圭援さん
中福良町

僕たちが卒業したら、2年生は最高学年になり、1年生も後輩ができます。入来商業高校はなくなり、川薩清修館だけになっても自分たちの高校に誇りを持ち、日々の高校生活を楽しんでください。



川久保 瞳さん
入来町副田

入来市場には多くの方にご来場いただき、嬉しかったです。私たちは地域の方々に見守られているんだと思いました。川薩清修館高校が入来商業高校の伝統を引き継いでいきます。今まで以上に温かく見守ってください。



村田 侑美佳さん
さつま町宮之城屋地

大好きな子どもに接する仕事をしたいので、保育士を目指し、鹿児島女子短期大学へ進学します。2年間、さつま町からバスで通学する予定です。ピアノが弾けないのでとても不安ですが、現在、猛練習中!



上園 淳平さん
東郷町鳥丸

入来・川薩清修館合同チームで臨んだ夏の甲子園予選はサヨナラ負けで悔し泣きでしたが、最後まで全校応援の中、戦えたことが一番の思い出。キャプテンとして、部員への目配りの大切さも学びました。今後も野球は続けます。



久保 光さん
さつま町船木

最初で最後の入来市場は、今まで実施することがなく不安もありましたが、実行委員長として盛り上げたい思いで頑張りました。先生方のご協力もあり、うまくなることができました。この経験を今後生かしたいと思います。